

# PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ

RI 指定記事

## 「125 万」は数字以上のもの

ロータリーは、常に「人」を大切にしてきました。プロジェクトではなく、数字でもなく、「人」です。

2030 年の創立 125 周年までに、ロータリアン 125 万人、ローターアクト 12 万 5,000 人を達成するという私たちの目標も、やはり「人」に焦点を当てたものです。

私がこの目標を改めて取り上げるのは、数字そのものが皆さまの心を動かすと期待しているからではありません。数字だけで人の心が動くことはめったにありません。このようにお伝えするのは、こうした大きな目標はクラブの日々の活動からかけ離れた抽象的なものになってしまうことが心配だからです。そうやってほしくはありません。そこで、改めてこの目標の本当の意味についてお話ししたいと思います。

皆さまのクラブで簡単な振り返りをしてみてください。過去 5～7 年を顧みて、最も良かった年度を見つけるのです。新会員が入会し、さらに彼らの維持に成功した年度だったかもしれません。また、忙しい予定の中でこなさなければならない義務的な例会ではなく、会員たちが待ち望む例会を行った年度だったかもしれません。その年度を見つけ、それを超えていただきたいのです。

これは、近隣クラブや隣の地区と競おうという呼びかけではありません。これは決して、会員同士の競争であってはならないのです。そうではなく、むしろ自分たちにとって最高だった時を基準にし、さらに一步前進しようという呼びかけなのです。

なぜこの 2030 年の会員数目標が私にとって重要で、何度この話題に戻ってしまうのでしょうか。これらの一つ一つの数字の向こうに、ロータリーによって人生が変わる可能性のある人がいるからです。私や皆さまの人生が、ロータリーによって変わったのと同じように。私はロータリーを通じて、何十年も続く友情、自分が求めていることすら

気付かなかった生きがいを得ることができました。また、ロータリーが家族のように大切な存在になりました。皆さまの多くも、それぞれの人生において同じ思いを抱いているのではないのでしょうか。

仲間を迎え入れるとき、私たちはその人の人生が変わるような体験を提供しているのです。今この瞬間も、皆さまの地域社会には、誰かが声をかけさえすれば、ロータリーで真の生きがいを見いだせる人たちがいます。ですから、その人たちに皆さま自身のストーリーを話してみてください。ロータリーが自分をどのように変えたかを、率直に話してください。単にクラブが実施したプロジェクトや集めた資金についてだけでなく、その過程で自分がどのような人間になったかを、ぜひ話してください。そうしたストーリーには、他の何物にも代え難い、心に響く力があるのです。

次世代にも影響を与える持続可能なインパクトを生み出したいのであれば、私たちの活動を前進させてくれる、より多くの仲間が必要となります。今月だけでなく、毎年、毎月、みんなで力を合わせていきましょう。ロータリーをより強く、より喜びに満ちたものにし、私にとって常にそうであったように、家族のような存在にいきましょう。

皆さまの最高の年度を見つけてください。そして、一緒にその最高を超えていきましょう。

オンラインカ・ハキーム・ババロラ  
2026-27年度 国際ロータリー (RI) 会長